

navigation

臨時福祉給付金の申請はお済みですか？

福祉推進課 総務・監査係 ☎0977-75-2405

7月1日から8月初めにかけて、臨時福祉給付金の支給対象と思われる方には杵築市から臨時福祉給付金給付申請書を発送しております。

対象の皆様には、なるべく早めの申請をお願いいたします。

【申請期限】 12月26日(金)まで

【受付窓口】

- 山香庁舎 福祉推進課
- 本庁舎 福祉窓口
- 大田庁舎 福祉窓口

※ご不明な点がございましたら、福祉推進課 総務・監査係までご連絡ください。

※申請書を紛失された場合は再発行いたします。

navigation

パソコン教室(第4期)受講生募集中！

きつき生涯学習館 ☎0978-62-2499

杵築中央公民館主催「パソコン教室」の第4期(11・12月度)受講生を募集しています。

各コース共に全6回、11月第1週からの開講予定です。

コース名	曜日	時間	内容
中級①	火	14時～16時	ワード(文書作成)とエクセル初歩
初級	火	19時～21時	初心者向けの基本的な内容
中級②	木	19時～21時	年賀状作成(年賀状ソフトを使って作成)

※申込状況により、内容を変更する場合があります。

【受講料】 3,000円

※別途テキスト代が1,500円必要です。

【定員】 各コース7名

※申込状況により、抽選となる場合があります。

【募集締切】 10月17日(金)

【申込先】 [講師]藤原家具マルチメディア事業部

☎090-3600-9774

市長室から

Vol.7

杵築市長 永松 悟

1810年2月7日

市役所のすぐ近くに、日本で最初の精密な日本地図を作成した伊能忠敬の測量隊が、約200年前の文化7年(1810年)2月7日に杵築を訪れたことを記す碑があります。

この日本史に名を残す伊能忠敬が敬愛してやまなかった師は、幕府天文方の高橋至時です。

しかし、その至時の師が杵築藩出身の麻田剛立であることをご存じの方は少ないのではないでしょう。私も10年ほど前、高校の同窓会の席で友人から剛立の資料をもらい、初めて彼のことを知りました。

1763年9月1日

忠敬の杵築入りから遡ること47年、南台に住んでいた剛立は、宝暦13年(1763)

3年(9月1日)に、当時の幕府作成の官曆には記載がない「日食が起こると前年から断言していました。多くの人が相手にしない中、剛立の才能を高く評価し、信じていた人がいました。三浦梅園です。安岐に住む梅園はこの日を待ちかね、夜明けに起きて待機していました。そして剛立の予測どおりに日食が起き、人々は皆、驚嘆したとあります。(大分県先哲叢書、麻田剛立)

剛立と梅園

剛立の父は杵築藩の儒者綾部綱齋であり、16歳の梅園が綱齋に入門しています。極東の日本、そのまた端っこの国東半島に世界的哲学者と天文学者が同じ時代に生き、しかも親交深く互いを敬愛していたことは驚くばかりです。

秋の夜長、剛立と梅園、二人の偉大な先哲の時代に思いをはせながら、満天の星空を眺めてみてはいかがでしょうか。



デング熱

デング熱という感染症が話題になっていますが

東京のある公園で、蚊にさされた複数の人がデング熱を発症しました。多くの人は今まで聞いたことのない感染症だと思えます。

デング熱とはどんな病気ですか？

蚊が媒介するデングウイルスによる感染症で、ウイルスに感染した患者を吸血した蚊が、また別の人間を吸血することで感染します。人から人には感染しません。

これまで中南米や東南アジアでみられていましたが、地球の温暖化が原因でしょうか、世

界中で感染が増えています。風邪に似た症状しかでない軽症の場合もありますので、実際にどれだけの患者さんがいるかは分かりません。これまで原因不明の発熱を経験した人の中にも、もしかしたらデング熱だった人がいるかもしれません。

どんな症状があるのでしょうか？

前述のように軽症の患者さんもいますが、高熱が続く場合や、熱が下がった後で症状が重くなる場合もあります。

主な症状は発熱、筋肉痛、関節痛、骨の痛み、頭痛、目の奥の痛み、顔面の発疹などです。大出血やショックに陥ることもあります。

何度も感染するのでしょうか？

デングウイルスは4種類あるので、4回感染する可能性があります。

通常の感染症の場合、1回かかったことがあれば2回目以降は軽症で済むことが多いのですが、デング熱にはその効果は期待できず、逆に2回目以降のほうが重症化する可能性があります。

病院を受診すれば診断できますか？

病院ではデング熱かどうかの検査はできません。診察した医師がデング熱の可能性があると考えた場合、保健所に連絡

治療法はあるのでしょうか？

特効薬はありません。水分や栄養補給を行うのみです。

特効薬がないのは心配です。ワクチンはあるのでしょうか？

残念ながら、ワクチンもありません。

では、どう予防すれば良いのでしょうか？

蚊に刺されないことが大切です。刺されない衣服を着用すること、昆虫駆除剤を使用すること、蚊を駆除することなどを心がけてください。

デング熱以外にも、日本には同じく蚊が媒介する「日本脳炎」という感染症があります。こちらは大分県の80%以上の蚊がウイルスを持っています。また、今後も温暖化にともなう、これまで日本では考えられなかった蚊を媒介する感染症(マラリア、ウエストナイル熱、チクングニアなど)が増えるかもしれません。

ですからデング熱に限らず、蚊への対策は大切です。もちろん、流行地域へ海外旅行する場合は特に注意してください。